

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 福岡県北九州市小倉北区堺町1-9-10-9F

団体名 住友生命保険相互会社 北九州支社

代表者 支社長 大川 雅弘

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

|             |   |   |
|-------------|---|---|
| (ふりがな)      | すみともせいめいほけんそうごがいしゃ きたきゅうしゅうししゃ  |   |
| 団体名         | 住友生命保険相互会社 北九州支社  |   |
| (ふりがな)      | おおかわ まさひろ   |   |
| 代表者氏名       | 大川 雅弘   |   |
| 所在地         | 市内事業所   | 北九州市小倉北区 堺町1-9-10 アースコート堺町BLDG9F              |
|             | 主たる事業所  | 本 社：大阪府大阪市中央区城見1-4-35<br>東京本社：東京都中央区築地7-18-24 |
| 事業概要        | 生命保険業   |   |
| 企業・NPO法人等の別 | 企業  |   |
| 業種（企業のみ）    | 金融業、保険業   |   |
| 従業員数（企業のみ）  | 301人以上  |   |
| ホームページの有無   | 有   |   |
| ホームページURL   | <a href="https://www.sumitomolife.co.jp">https://www.sumitomolife.co.jp</a> |   |



































## 連絡先

|         |  |
|---------|--|
| 担当部署    | 北九州支社  |
| 担当者     | 栗屋 裕   |
| 電話番号    | (代表) 093-531-2883  |
| メールアドレス | <a href="mailto:yutaka_awayama@am.sumitomolife.co.jp">yutaka_awayama@am.sumitomolife.co.jp</a> |

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

| No. | チェック項目   | 分類                      | 関連する認定・表彰制度<br>取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です | 関連する主なゴール・ターゲット   |   |   | 具体的な取組内容   | 最も関連性のあるゴール・ターゲット | 最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 |
|-----|--|-------------------------|--|---|---|---|--|-------------------|--------------------------------|
| 1   | 温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。                           | 環境<br>(CO2削減)           |  |    |    |    | ○カーボンニュートラル(温室効果ガス排出量ネットゼロ)の実現に取り組む<br>⇒Scope 1 + 2 : 2013年度比40%削減(2030年度)<br>⇒Scope 3 : 2019年度比30%削減(2030年度)<br>⇒2050年度にネットゼロ公表<br>○環境に配慮した不動産運用:省エネ省資源(節電・節水)型設備の導入<br>○WPI※プロジェクトの推進:勤務時間の削減によるオフィス消費電力の削減<br>※WPI:Work Performnce Innovation   | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                         |  | 7.2   | 9.4   | 13.3  |  | ゴール13             | 経済(2)④                         |
|     |  |                         |  |   |   |   |  | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 2   | 事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。<br>3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。         | 環境<br>(廃棄物削減)           |  |    |    |    | ○印刷物削減、ペーパーレス推進<br>⇒保険契約申込みの電子化及び保険約款の電子化<br>○マイバッグ・マイボトル持参運動等を含む環境保護活動について理解促進を実施<br>⇒2020年7月より東京本社・大阪本社ビル売店において、レジ配布禁止を導入しマイバッグ活用促進を実施   | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                         |  | 9.4   | 12.3、12.5   | 13.3  |  | ゴール12             | 環境(2)①                         |
|     |  |                         |  |   |   |   |  | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 3   | 事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。                               | 環境・社会<br>{ サプライチェーン管理 } |  |    |    |    | ○地球環境の保護<br>・事業活動における省エネ・省資源、気候変動問題への取組みや環境保護活動の推進<br>⇒環境性能の向上につながる設備更新工事(空調・照明等)を実施<br>⇒業務遂行の際の再生紙の活用及びペーパーレス化の推進   | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                         |  | 10.2  | 12.2  | 13.3  |  | ゴール8              | 環境(1)②                         |
|     |  |                         |  |   |   |   |  | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 4   | 商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。                                      | 経済・社会<br>(技術向上)         |  |    |    |    | ○サービス品質の継続的な維持・向上やコスト抑制に資するインフラ投資の実施<br>・お客さまニーズに応えるため、迅速で柔軟な商品・サービスの提供やコスト抑制を実現すべく、以下の取組みを実施<br>(異業種との連携が可能なデータ連携プラットフォーム構築、短期開発可能なプラットフォームを活用したお客さま向けフロントエンドシステムの構築、データ分析インフラの構築、クラウドサービスの積極的な活用)  | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                         |  | 8.2   | 9.5   | 12.5  |  | ゴール9              | 社会(3)①                         |
|     |  |                         |  |   |   |   |  | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 5   | 環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。                                       | 環境・経済・社会<br>(商品開発)      |  |    |    |    | ○保険事業を通じた健康寿命の延伸<br>⇒「住友生命「Vitality」」に関する事業を推進し、保険事業を通じて日本の健康寿命の延伸に貢献する<br>○保険事業を通じた安心の提供<br>・社会課題の解決に資する商品・サービスの提供<br>・超高齢社会における役割発揮に資する取組みの推進<br>・人ならではの価値にデジタルを融合した、お客さまの状況・状態に応じた最適な商品・サービスの提供   | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                         |  | 7.2   | 9.4   | 13.3  |  | ゴール3              | 社会(3)①                         |
|     |  |                         |  |   |   |   |  | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 6   | 長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。  | 経済・社会<br>{ 労働環境整備 }     |  |    |    |    | ○働きやすい職場環境を提供:人事制度改正等<br>○ワークライフバランスの推進<br>⇒男性育児休業取得率:100%<br>⇒働き方改革を実感できている職員の割合:90%以上※1<br>⇒お客さま・マーケット目線で仕事ができている職員の割合:80%以上※1<br>⇒有給休暇年間17日以上取得者の割合:80%以上※1<br>※1 2022年度末まで   | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                         |  | 3.4   | 5.5   | 8.8   |  | ゴール8              | 経済(2)①                         |
|     |  |                         |  |   |   |   |  | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 7   | 年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。                     | 社会<br>{ ジェンダー平等 }       |  |  |  |  | ○女性活躍の推進<br>⇒女性管理職比率(2025年度末):50%<br>○障がい者雇用の促進(法定雇用率に則した取組み)  | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                         |  | 5.5   | 8.5、8.8   | 10.2  |  | ゴール5              | 社会(1)③                         |
|     |  |                         |  |   |   |   |  | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 8   | セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。    | 社会<br>{ ハラスメント防止 }      |  |  |  |  | ○「住友生命グループ行動規範」を改正<br>⇒行動規範チェックリストで各自の行動をチェック<br>コンプライアンスの徹底だけでなく人権の尊重・良好な職場環境の確保を図る   | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                         |  | 5.1、5.4   | 8.8   |   |  | ゴール10             | 社会(1)②                         |
|     |  |                         |  |   |   |   |  | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 9   | 疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。  | 社会<br>(健康経営)            |  |  |  |  | ○健康管理<br>・定期健診及び二次検診の受診率向上と事後措置(特定保健指導、生活習慣改善指導等)の実施、家族の検診受診率の向上、電話健康相談の活用促進<br>○健康リスクの軽減<br>・働き方変革による労働時間の削減、禁煙の推進<br>○健康維持・増進活動の奨励<br>・スニーカー通勤の奨励、ICTサービスを活用した家族を含めたウォーキングキャンペーンの実施等<br>※「健康経営優良法人2021〜ホワイト500〜」に認定  | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                         |  | 3.4   | 8.8   |   |  | ゴール3              | 社会(3)①                         |
|     |  |                         |  |   |   |   |  | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 10  | 全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。     | 経済・社会<br>(人材育成)         |  |  |  |  | 対面による研修に加え、ビデオ通話・画面共有システムによる本社からの直接研修やオンラインでの研修を実施。<br>更にクラウドサービスを活用した研修システムを導入し時間と場所を選ばずに受講出来る仕組みを構築  | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                         |  | 4.4   | 8.2、8.6   | 17.17   |  | ゴール4              | 経済(2)②                         |
|     |  |                         |  |   |   |   |  | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 11  | 反社会的勢力の排除、汚職や贈賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。  | 社会<br>(不正防止)            |  |  |  |  | ○コーポレートガバナンスの強化<br>・透明性が高い相互会社組織の実現を通じた、お客さまの声を大切にすることの実現<br>⇒外部機関を活用した取締役会の実効性評価を行い、より客観的な視点から、取締役会の機能状況を分析<br>○コンプライアンス態勢の推進とコンプライアンス・マインドの醸成<br>・2021年度「コンプライアンス・プログラム」を策定<br>・「住友生命グループ行動規範」の内容を盛り込んだ各種研修を実施<br>○反社会的勢力との関係遮断<br>・反社会的勢力排除の実効性を確保しつつ取引可否判断の今日的な見直しを実施                | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                         |  | 16.1、16.3、16.5  |   |   |  | ゴール16             |                                |
|     |  |                         |  |   |   |   |  | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 12  | 自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。 | 経済・社会<br>(持続可能性)        |  |  |  |  | 「サステナビリティ推進協議会」を設置し、SDGsをはじめとする社会・環境課題の共有および課題解決に向けた取組みを推進。本協議会は、年2回を基本に年間を通じて開催しており、議論の内容については、社長の諮問機関である経営政策会議での審議を行うとともに、取締役会への報告を行う体制を整備している。<br>(事務局:企画部、ブランドコミュニケーション部)<br>また、大規模な災害や深刻な風評被害等が発生した場合に備えて「危機管理規程」を定め、さらに「大規模災害等対策マニュアル」で大規模災害発生時の会社の意思決定・事務遂行能力維持のための体制・手順等を規定している。 | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                         |  | 11.b  | 12.6  | 13.1  |  | ゴール11             |                                |
|     |  |                         |  |   |   |   |  | ターゲット             | 具体的な取組                         |
|     |  |                         |  |   |   |   | ゴール  | 指標                |                                |
|     |  |                         |  |   |   |   | ゴール11  |                   |                                |
|     |  |                         |  |   |   |   | ターゲット  | 具体的な取組            |                                |
|     |  |                         |  |   |   |   | 11.5   | 社会(2)ア            |                                |

※CSV(Creating Shared Value:共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組む、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年 9月 1日

団体名 住友生命保険相互会社 北九州支社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

地域社会に『なくてはならない保険会社』を目指して、住友生命北九州支社では全職員がSDGs バッチを着用し、SDGs に関する取組を推進することにより「地域の健康長寿社会の実現」に貢献します。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

| 達成を目指す分野に「○」 |   | SDGs 達成に向けた重点的な取組   | 指標 (KPI) ・ 目標値<br>※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。 |                                      | 最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組<br>※どちらか一方のみの記載で構いません。 |
|--------------|---|---|--|--------------------------------------|--|
| 経済           | ○ | ○保険事業を通じた健康寿命の延伸<br>・安心の提供<br>⇒「住友生命「Vitality」」に関する事業を推進し、保険事業を通じて日本の健康寿命の延伸に貢献する | 指標 (KPI)                                   | 「Vitality」累計販売件数                     | 指標   |
| 社会           | ○ |   | 目標値  |                                      | 社会 (3) ①   |
| 環境           |   |   | その他 (その他の場合)                               | 100万件                                | 具体的な取組   |
|              |   |   | (2022)年                                    |                                      | 社会 (3) ア   |
| 経済           | ○ | ○ワークライフバランスの推進<br>⇒生産性向上とパフォーマンスの最大化を図る<br>⇒勤務時間削減によるオフィス消費電力の削減                  | 指標 (KPI)                                   | ①働き方改革を実感できている職員の割合<br>②有給休暇年間17日以上取 | 指標   |
| 社会           | ○ |   | 目標値  |                                      | 経済 (2) ①   |
| 環境           | ○ |   | その他 (その他の場合)                               | ①: 90%以上<br>②: 80%以上                 | 具体的な取組   |
|              |   |   | (2022)年                                    |                                      | 経済 (1) オ   |
| 経済           | ○ | ○カーボンニュートラル(温室効果ガス排出量ネットゼロ)の実現に取り組む   | 指標 (KPI)                                   | CO2排出量                               | 指標   |
| 社会           |   |   | 目標値  |                                      | 環境 (1) ①   |
| 環境           | ○ |   | 2030年                                      | Scope 1 + 2 : 2013年度比40%削減 (2030年度)  | 具体的な取組   |
|              |   | その他 (その他の場合)  | Scope 3 : 2019年度比30%削減 (2030年度)            | 経済 (1) オ                             |  |
|              |   | ( )年  | ⇒2050年度にネットゼロ公表                            |                                      |  |

## 記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 住友生命保険相互会社 北九州支社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

| 取組名               | 具体的な取組内容  |
|-------------------|---|
| 11 ながら見守り宣言企業     | H30.3.21付の「北九州市と住友生命保険相互会社との包括連携に関する協定書」に基づき、営業職員によるながら見守り及び安心・安全なまちづくりへの取組みを実施                         |
| 99 その他（市と連携した取組み） | H30.3.21付の「北九州市と住友生命保険相互会社との包括連携に関する協定書」に基づき、健康増進およびがん検診の啓発、冊子・チラシ等の作成・配布を実施<br>また健康増進に関するセミナー・イベント等を実施 |
|                   |   |
|                   |   |

### 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。